



岐阜大学
GIFU UNIVERSITY

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1
岐阜大学総合企画部総務課広報室
Tel 058-293-2009
Fax 058-293-2021
E-mail kohositu@gifu-u.ac.jp
URL: <https://www.gifu-u.ac.jp/>

Press Release(R2/1/7)

～ 文部科学省「情報ひろば」企画展示～ 「生命の鎖統合研究センター ～獣医学領域からのアプローチ～」 の取組を紹介する展示を実施

日頃より、本学の教育・研究活動について、御理解・御協力賜りありがとうございます。

さて、下記のとおり、文部科学省における大学・研究機関等との共同企画広報として企画展示を行いますのでお知らせいたします。

記

展示期間 令和2年1月7日(火) ～ 令和2年4月17日(金)(予定)

(※開館は午前10時～午後6時。入館は閉館の30分前まで)

場所 文部科学省「情報ひろば」企画展示室 (入場無料)

(東京都千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎)

<概要>

生命の鎖統合研究センターは、医学、薬学に加え獣医学も同一キャンパスにある岐阜大学の強みを活かし、応用生物科学部や工学部などの生命科学系の研究者も含め、トップレベルの研究者を学長のリーダーシップの下、トップダウンで融合した生命科学の研究拠点です。これらの研究領域の連携は、動物の自然発症モデルを利用した研究を可能にし、基礎研究を創薬へと発展させる過程で欠かせない臨床研究において重要な知見を得ることが可能です。獣医学領域では、人において希少な疾患と同様な病態が、動物の自然発症モデルとして利用することができ、倫理的な問題もクリアできます。また、近年動物モデルとして注目されている世界最小の実験用豚であるマイクロミニピッグをはじめ、大型実験動物の研究は、CTをはじめとする高解像度超音波診断装置も整備され、大型診断治療機器が整っている獣医学科でのみ行えると言ってもいいでしょう。

本展示では、獣医学領域での取組の一端を御紹介します。

<主な展示物>

○実物展示

- ・マイクロミニピッグの模型(大きさを実感)
- ・動物の剥製及び骨格標本の展示

○映像

- ・顕微鏡での動物細胞の観察(実際に見てみよう)
- ・マイクロミニピッグを用いた実験の現場
- ・犬の疾患に対する臨床治験の実際

○パネル

- ・生命の鎖統合研究センターの概要
- ・マイクロミニピッグの紹介
- ・動物病院の現場
- ・獣医学領域での研究成果
- ・糖鎖研究の実績, iGCOREの紹介

【本件に関する問合せ先】

岐阜大学総合企画部総務課広報係（中江，佐藤）

電話：058-293-2009,3377

E-mail：kohositu@gifu-u.ac.jp